

「大阪都」構想は 府民犠牲・ 財政破綻計画だ

～ 都構想の示す施設廃止だけで
486億円の府民犠牲だ ～
宮原たけしの一般質問を紹介します



松井一郎知事は「最適なサービスの提供をめざすもの」と平然と答弁。宮原府議は「何を根拠に最適というのか。(サービスの)削減でしかない」と批判しました。

さらに宮原府議は、松井知事が「最良の成長戦略」としているカジノ関連のインフラ整備や関西空港への交通アクセスなどで、総額1兆5000億円になり、多くは借金頼みであり、「不要不急の大型開発推進は、今後の財政運営を大きく圧迫しかねない」と主張しました。

- (不登校やいじめにあって)子どもの相談センター 14カ所→9カ所
- クレオ大阪(男女共同参画センター)の統廃合
- 年間360万人が利用する温水プール 24カ所→9カ所 など

宮原たけし府議は12月19日、府議会本会議の一般質問で、「大阪都」構想は府民犠牲・財政破綻計画だと批判しました。

JRガード下舗装・桜井 西国街道 水路排水改善・広瀬

府道67号線(旧西国街道)青葉地域から桜井5丁目に抜けるJRのトンネル道、路面がえぐられるようなくぼみがあり、近隣から「早く改修を」の声がありました。



宮原たけし府議が昨年7月16日に大阪府道路・河川担当者と桜井5丁目～山崎1丁目まで西国街道を現地確認し、この道路の老朽化対策も合わせて要望していたものです。

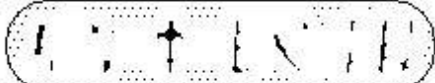
広瀬5丁目との三叉路から第一小学校へ向かう区間の排水が悪く、大雨の際の道路冠水で通行困難になることも。

現地確認の際、府担当者から「府有の水路と民有地境界の関係もあり、今の水路を拡幅することは困難だが、新たな排水路をつける工法を検討」の回答があり、12月に新たな排水溝が完成しました。



地域・自治会 皆さんの声を後押し～引き続き声をお寄せ下さい

2014年9・12月議会が開催されました。日本共産党町会議員団の見解をお知らせします



2015年1・2月号外
日本共産党高槻・島本地区委員会 072-685-6661

水無瀬川の護岸を守れ～さらに上流を!

大阪府と市町村とで毎年「河川パトロール」が行われています。水無瀬川の淀川河口～指手橋(第二中学校付近)の実施範囲を、今後は上流地域にも広げることが必要です。

大阪府は、老朽護岸対策を、計画どおり2016年度末までに終わらせ、豪雨による大きな岩や流木の除去、河川の維持・保身を日常的に強化する必要があります。宮原たけし府議を先頭に府議団では、護岸崩落・崩壊箇所、家屋流出や人命に影響がないよう、緊急5カ年計画、急傾斜地災害警戒区域の調査指定を急げと提起しています。



1月15日、町議団と水無瀬川尺代周辺を視察

子ども医療費助成 みなさんと力を合わせ、 急ぎ 通院費 小学校卒業 入院費 中学校卒業まで 広げよう!



2014年夏、松井知事が示した見直し案では、対象者が減らされる!? 支給対象年齢こそ就学前児童まで引き上げたものの、所得制限を厳しくした(860万円→514万円)ため、今まで9割の世帯の子どもたちが対象だったものを、6割しか対象にしなくなるという内容でした。

2014年12月 島本町議会も大阪府知事に改善求める
乳幼児医療費助成制度の、今回の見直し案は、子どもたちに冷たい維新府政の表れです。12月議会において、全会一致で「対象年齢の引き上げと、所得制限を元に戻すことを求める意見書」を採択し、提出しました。

宮原たけしは さらに「高校生まで」を提案します
府は「新子育て支援交付金」として、島本町に約1300万円の補助を増やす案を示しており、制度拡充は可能です。宮原たけしは「交付金をさらに2倍に増やして、市町村で高校卒業までの拡充を」と求めています。

～日々奮闘はHP「大阪府会議員 宮原たけし」で [検索](#)を～

島本町会議員
かわの恵子

水無瀬2-3-506
電話 962-1708
メール:
k-kawano@tcn.zaq.ne.jp
blog「歌いながらこの道を行こう」

島本町会議員
佐藤かずこ

若山台1-2-48
電話 962-6103
メール:
satokiko0815@yahoo.co.jp
blog「大すき島本」

☆よりよい島本町を
めざし、さらに
ご意見を集めます☆

日本共産党

島本の安全・子育て支援に全力 大阪府会議員 宮原たけし